

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2022 年 8 月 16 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
持続可能な農産物を取り扱う地域に密着した業者を目指す。		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
全品安心安全な国産の雑穀米の販売を通して、人々の健康促進に寄与する。		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組内容	2022 年12月31日までの取組目標
	一度の食事で様々な栄養素を採ることができる雑穀米の販売や、管理栄養士によるレシピの考案などで雑穀米を様々な形で食べてもらい、人々の健康を促進する。	継続実施
	知識向上のため、講座等への積極的な参加を推奨している。	継続実施
	女性従業員が9割を占めており、子育てしながら働く女性が働きやすい勤務形態をとっている。	継続実施
	産休・育休、健康診断はもちろんのこと従業員が働きやすい環境を作っている。	継続実施
	年々減っている農家について減少化を止めるため、農家と1年ごとに契約を結んで生産ラインを確保し、また、他の作物の販売も請け負っている。	継続実施
	雑穀米として販売できないものはパウダー状にして、小麦粉と混ぜてお菓子などの材料押したり、動物用の餌とするなど、廃棄する部分なくなるような取組みを行っている。また、配送時には納品書を入れず、電子化することでペーパーレスにも取り組んでいる。	継続実施
	包装の際は、プラスチックを使わず、紙素材のものを活用し、脱プラスチックに努めている。	継続実施
	在庫を抱えた他企業の経営コンサルティングを行い、売り上げを大きくすることで商品在庫を少なくし、廃棄物削減に貢献している。	継続実施

（記載上の注意）

- 「目標に関連する取組内容」は、**3つ以上のゴール**に関する取組を記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、**出来る限り定量的に記載**してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、**毎年1月に達成状況を報告**していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社 雑穀米本舗	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	7. 卸売・小売業	
3	従業員（構成員）数	20人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
		氏 名	加藤英祐
5	所 在 地	〒 421-1217	
		静岡県静岡市葵区羽鳥本町11-11	
6	ホームページURL	https://www.rakuten.ne.jp/gold/zakkoku-okome/	